

日本海石油(株)富山製油所の原油処理停止／オイルターミナル化について

記者各位

新日本石油株式会社(以下「新日石」という。本社:東京都港区、社長:西尾 進路)およびその連結子会社で石油精製専業の日本海石油株式会社(以下「日海石」という。本社:富山県富山市、社長:佐近 晶郎)は、日海石 富山製油所の原油処理停止時期、オイルターミナル化の概要および今後の具体的なスケジュールを以下のとおりとしましたので、お知らせいたします。

原油処理停止については、当初、2009年3月末を予定しておりましたが、想定以上に大幅な国内石油需要の減少を受け、新日石グループにて検討した結果、生産調整の必要性から2009年1月末に前倒して実施することといたしました。

オイルターミナル会社への移行については、2009年4月となります。原油処理を停止しオイルターミナル会社となった後も、引き続き石油製品の安定供給を通じて地域経済の発展に貢献してまいります。

1. オイルターミナル会社の概要

事業内容	新日石の北陸地区顧客に対する原油・石油製品供給中継基地(オイルターミナル)
取扱油種	ガソリン、灯油、軽油、ナフサ、C重油、原油等
取扱数量	約150万KL/年(2009年度見込み)
従業員数	約30名(予定)
会社所在地	富山県富山市四方北窪字前島平均500番地(現行どおり)

・社名、代表者、資本金については未定

2. スケジュール

2009年1月末	原油処理停止(生産調整のための装置停止)
2009年3月末	石油精製業廃止
2009年4月1日	倉庫業開始(オイルターミナル会社へ移行)
2009年7月	新体制(組織・人員)開始

以上

【問い合わせ先】

新日本石油株式会社 広報部広報グループ TEL:03-3502-1124
日本海石油株式会社 総務部総務グループ TEL:076-435-1250

別添資料  [新日本石油グループ 国内製油所配置図](#)(PDF:68.2KB)